

SSKS 風の子便り

ひとりぼっちの障害者をなくそう

風の子移転・40周年



2018年
3月号

目次

- ☆風の子会移転・40周年祝賀会 2~4
- ☆活動報告・クラブ活動報告 5
- ☆料理教室感想 6
- ☆夕会便り・牛乳パック募集 7
- ☆ボランティア募集
☆クラブボランティア募集 8
- ☆岡本連載 9
- ☆寄付のお礼・恵司のつぶやき
☆写真募集のお知らせ 10
- ☆メンバーつぶやき 11
- ☆風の子会移転・40周年祝賀会メッセ
ージ集 12~20



風の子移転・40周年祝賀会田中会長挨拶

風の子会40周年・開所式が2月12日盛會に終えましたこと、皆様のお陰と感謝の気持ちでいっぱいです。

風の子会の初めは1978年11月サークルアラクサとして誕生しました。

1983年毎日通所できます風の子会誕生。

1993年高浜実習所を開始して、25年が経りました。

1978年から今年40年の月・日が流れました。

40周年目の風の子会は、油断せず厳しく鍛えられる課題に挑みます。

また2年前に、高浜荘の取りこわす話がありました。30か所の物件を探しまして途方にくれていた所、幸いにもこららの日新ビルが決まりました。

風の子会にとって夢のような広さの居場所ができましたがここは、民間企業が沢山同居するビルですので、障害者施設だからという「甘え」はなおさら許されないでしょう。

障害者への偏見や冷たさにおつかることが多少あると思いますが障害者も職員も協力し、お互い助け合い、どんなに厳しくても明るく楽しくが風の子会のモットーなのでからどんな苦難にも乗り越えていくことを望みます。

これから風の子会は45周年、50周年と続くには港区役所の関係者の方々、常に寄り添って頂いておりますボランティアの方々のお力なくして風の子会は成り立ちません。

これからも末永くお導きご協力の程よろしくお願い申し上げます。

最後に詩人家でもあり書道家の「相田みつと詩のひみつ」より

ひとりのほんものの人間がめぐり逢えた

おかげでそれが縁となり

次々に沢山の良い人達にめぐり逢うことができました

だからわたしのまわりにはみんな良い人ばかりです」

この詩はまさしく風の子会をうたった詩でございます。



風の子移転・40周年祝賀会



僕が風の子会と関わった最初の年が創立25周年の年だった。ヒューマンぷらざで厳かに催され、事務局長がそれまでの歴史を熱く語っていたのをよく覚えている。それから30周年、35周年を経て今日40周年を迎えるに至った。その間に多くのメンバーが去り、幾人かのボランティアが離れ、何人もの職員が入れ替わっていった。時の移り変わりと共に組織も変化していく。その流れに少しずつ乗りきれなくなっているような自身を感じるときがある。フィジカルが原因かメンタリティーの問題か、あるいはそのどちらもなのか。いずれにしろ自身としっかり向き合わなければならない時期が来たのかもしれない。「15年か」そんなふうにつぶやきながら、ワインを口に含みながら眺めていた40周年だった。

小野塚 航

風の子会で40周年パーティーがありました。司会は斉藤さんがやりました。まず最初に司会の方から開会の挨拶が簡単に入り、続いて田中会長の挨拶でした。その次に港区長の挨拶がありました。ロータリークラブ様が「乾杯」の挨拶を行いました。

みんなで乾杯をしました。私はジュースとウーロン茶を飲みました。そして。サンドイッチ、手まり寿司、ロールキャベツ風クリーム煮、ローストビーフとサーモンを食べました。おいしかったです。午後は風の子会元職員さん達が思い出話をしてました。三木さん、田中先輩、柳川がお礼の言葉をみなさんに伝えました。最後は記念写真を撮りました。

天気は晴れでした。松本先輩はうれしい顔で料理を食べてました。田中先輩はお酒を飲んでました。太田さんと小野塚さんも楽しんでました。

柳川 敬事





風の子移転・40周年祝賀会



今回、風の子移転・40周年祝賀会の際、御寄付下さった方（順不同）

田中 聡様、田中 あけみ様、内田 洋子様、片岡 和夫様

鈴木 春夫様、東京赤坂ロータリークラブ様、波多野 栄子様

堀 信子様、丸毛 波津様、武藤 紀高様、渡辺 三恵子様

芳山 通江様、岡本 明様、社会福祉法人港福会様、山崎真理子様

國枝 三代子様

物品供与（祝い花）を送ってくださった方

あすか製薬ボランティアサークルマーガレット一同様、榊原 芳様

絵画を送ってくださった方

ライオンズクラブ後藤 満様

皆様本当にありがとうございました。



皆様！ありがとうございました



活動報告

1月22日(火)大雪のため活動時間を短縮して早めの帰宅となりました。予報では積雪5cmといわれていたのですが、最終的には、10cm以上となり翌朝、路面凍結していました。

30日(火)城南養護から男子1名が見学にこられ所長に事細かく説明を受けてました。

2月3日(土)午後1時から夕会でそのあと「開所式・40周年記念式典」で披露した、『上を向いて歩こう』の初練習をしました。

2月10日(土)2回目の歌の練習をしました。

2月12日(月)昼12時から午後3時まで「開所式・40周年記念パーティー」を行いました。港区区長武井区長様はじめ出席者から多数のご祝辞の挨拶を承り、盛大に執り行われました。

2月24日新実習所移転後初めての料理教室がありました。メニューは、中華風で焼きそば・ワンタンスープにサラダを2種類(ポテト～・マカロニ～)

クラブ活動報告

1月27日土曜日、風の子会でクラブ活動がありました。私と野田さんは声を出すクラブです。教えてくれたのは岸田先生です。歌った歌は花は咲くと桃太郎、ふるさと、かえるの歌を歌いました。声が出ていました。読み物は人魚姫を読みました。悲しい話でした。まつもとせんぱいはパソコンを打ってました。田中先輩、かけはしさん、おぐまさん、大田さん、麻雀クラブです。激しい戦いでした。勝ったのはおおたさんでした。

柳川 敬事



料理教室の感想

二月二十四日(土)午前十一時～午後四時まで、料理教室を行いました。ワンタン・焼きそば・ポテトサラダ・杏仁豆腐の計四品を作りました。僕は、食材を洗ったり野菜を切ったり混ぜたりをしました。職員やボランティアさんの手を借りて行いました。量が多く料理をしていて楽しかったです。次回の料理教室で、何を作ろうかなあ。

田中 聡

2月24日料理教室が行われました。ボランティアさんを含めて各班8名＝総勢24名メニューは、焼きそば・サラダ(ポテト&マカロニ)・杏仁豆腐を作りました。「サラダ2種類は多かったかな!？」というのが感想です。他は、無難にできたので満足しています。



夕会便り

夕会2月3日（土） 一泊旅行について

おむつの人がここ数年増えてしまった。本来、温泉やプールなどはおむつは禁止。

旅行先での入浴は、家族風呂などに入らなければならず、大浴場は本来不可能。

ばれないよう隠して入るのもどうか…。

さてどうするか？その話し合いが行われた。

入浴しなくても、みんなどこかへ行ったり、食事を食べたり飲んだり観光などをすれば良い意見多く出され出されました。汗かかない季節を考えてお風呂なしの旅行に行く方向で決定しました。

風の子の終了時間について。

3月より平日は3時半まで、土曜は4時までに変更する事に決定しました。

これは当会が去年の暮れに「芝浦日新ビル5階」へ移転しました。活動する部屋はワンルームで広々して問題はないが、エレベーターが1台しかないし、車椅子も1台ぎりぎり乗れるかどうかの狭いのです。

それと一階に駐車場が有るが満車だったので、キャブを他の駐車場に止めています。送迎するたびにキャブを止めている駐車場まで送迎の職員が取りに行ったり来たり繰り返して大変そうです。帰りの送迎はキャブを取ってくる間の人狭いエレベータを一台ずつ車椅子を乗せて一階に降りるみんな大変です。この様に送迎時間がかなり長くなって仕事が落ち着いてできないので、帰りの時間を30分遅れになりました。

40周年の出し物について（はじめの挨拶について）

風の子会メンバーの出し物「上を向いて歩こう」歌う事に決定しました。

2月10日（土）夕会

2月24日（土）の「料理教室」について話し合われた。

焼きそばと副菜はワンタンスープとサラダに決定しました。

デザートは杏仁豆腐になりました。

2月17日（土）夕会

2月24日（土）夕会

「外に出よう」日程は5月26日（土）に決定しました。

場所は横浜、高尾山などの意見が出ましたが、まだ決まりませんでした。



牛乳パック募集

風の子会では、牛乳パックを使用して主力製品のひとつである「はがき」や「コースター」などを作って販売しています。しかし、その牛乳パックが不足しており困っています。そこで皆様からの牛乳パックを大募集しています！！どうかよろしくお願い致します！（牛乳パックは開いてお持ちいただけると助かります。）

特定非営利活動法人 風の子会

〒108-0022 東京都港区海岸3-3-18

芝浦日新ビル5階

TEL:03(6809)4001



ボランティア募集

あなたに手伝ってほしいこと(日中活動)

- ①、昼食の介助・トイレの介助
(午前11時30分～午後4時00分)
- ②、作業の手伝い
- ③、作業の工夫の相談
- ④、昼食後の食器洗い・そうじ・洗たくなどの手伝い(午後1時00分～4時00分)
- ⑤、買い物の手伝い(メンバーの付き添いの手伝い)
- ⑥、外出・散歩の手伝い(近所の公園に行く・散策をする)
- ⑦、行事の手伝い(旅行や水曜レクリエーションなどの参加や下見にも行く)
- ⑧、留守番・電話対応
(職員が送迎に出てる間の留守番, 午前9時00分～11時30分)
- ⑨、福祉車両の助手(午前9時00分～11時30分)
- ⑩、人生相談(僕たちの悩みを聞く手伝い)



皆さんの空いた時間で良いので、ご協力をよろしくお願いま～す!!!

クラブボランティア募集

あなたに手伝ってほしいこと(クラブ活動)

毎月一回、最終土曜日午後1時00分～4時30分まで、クラブ活動を行っています。

その内容は

- ①、料理クラブの手伝い(調理・買い出し・片付け)
- ②、マージャンクラブの手伝い(教えてくれる人・一緒に参加してくれる人)
- ③、プールクラブの手伝い(服の着替え・一緒に泳いだり、付き添いをする)
- ④、手芸クラブ(デザインを考えてくれる人・一緒に作ってくれる人)

皆さんの空いた時間で良いので、ご協力をよろしくお願いま～す!!!

バリアフリーよもやま話

第68回 「祐貞」

岡本 明

大阪市住之江区に祐貞寺（ゆうていじ）というお寺があります。江戸時代の中期に建立されたお寺ですが、幼くして亡くなった先天盲ろう児のために建てられたという話があります。



堺の豪商、小山屋九兵衛に待望の男の子が生まれたのですが、この子は生まれながらのろうあの上に盲目（先天盲ろう児）でした。悲嘆にくれた九兵衛夫婦はこの子が一生困らぬようと新田を購入して豪邸を建てました。また本願寺にもすがりました。本願寺では学頭の僧撲和上（和尚）を教育に当たらせることにしました。僧撲はまず仏像を与えたところ、子供はこれを抱いて離さず、撫でまわすうちに歡喜の涙を流したというのです。仏の慈悲、僧撲の温かい気持ちがこの子の魂に伝わったのだらうと両親は喜びました。しかしそれも束の間、子どもは8歳で急死してしまったのです。悲しんだ両親は「祐貞」という法名をもらい、宝暦5（1755）年、供養のためにその豪邸を祐貞寺としたということです。

インターネット上にも祐貞寺についていくつか情報が出ていて、「夭逝した先天盲ろう男児のために建てられた」と紹介されています。ヘレン・ケラーも来日時に祐貞寺を訪ねた、ともあります。

私はこの話をもう少し詳しく知りたいと思って、祐貞寺に電話をしてみました。ところがご住職の話によれば、「そういう話はあるのですが、ちょっと違います。確かに祐貞寺縁起には、『久兵衛は男の子のために新田を購入したが、直後にその子が亡くなり、新田に寺を建て、本願寺の僧撲和上が初代住職になった』とありますが、その子に障害があったとはされていません。」というのです。「ただし、同じ本願寺の僧純和上がまとめた『妙好人伝』という書物の中に、『祐貞尼』という話があり、久兵衛の亡くなった子供は先天盲ろうの女兒だったとされています。でもこれは法話として創作されたものと思います。」とも言っておられました。送っていただいた『祐貞寺・円信寺二百六十年の歩み』にもそのように書かれています。

このように「祐貞」については、健常児、先天盲ろう女兒、先天盲ろう男児の3つの説があるのですが、ご住職の言われるように、祐貞は健常児だったというのが正しいのではないかと思います。僧純和上の「祐貞尼」は法話として教訓的に、ドラマティックにするために先天盲ろう児の話に改変されたのだと思われます（女兒としたのは、創作であることをはっきりさせるためだったかもしれません）。それがさらに男児になったのは、当時としては跡継ぎの男児が生まれたということで大きかった喜びとの落差を強調するためだったのではないのでしょうか。

ヘレン・ケラーが祐貞寺を訪問したという話も「母が曾祖母からそう聞いた、と聞いているが、確かかどうかはまったく分かりません」とのことでした。ヘレン・ケラーの訪日記録にも祐貞寺訪問のことはありません。

なお、日本の盲ろうについての歴史記録はほとんどなく、創作されたものとはいえ、祐貞寺の話のように盲ろう児のことが出てくるのは非常に珍しいことです。

けいじのつづき

ツイッタ
大学が
サークル活動
職員さんありがと
他の東京都内の大学知りたいで
す。

けいじ

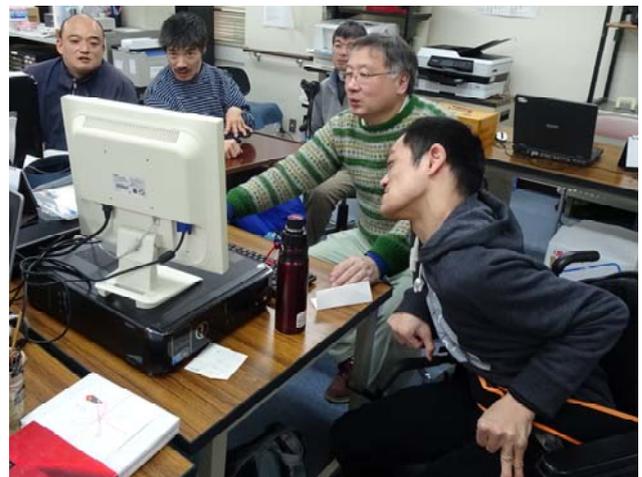


写真募集のお知らせ

現在風の子会では、過去～現在までの風の子会の活動などを収めた写真を募集しております。
アナログやデジタル何でも構いませんのでもしお持ちでしたら、風の子会までご連絡、もしくはお送りください。よろしく願いいたします。

連絡先

特定非営利活動法人 風の子会
〒108-0022 東京都港区海岸3-3-18
芝浦日新ビル5階
TEL:03(6809)4001 FAX:03(6809)4002
Email:kazenoko@kazenokokai.or.jp
担当:秋葉 博



風の子会移転・40周年祝賀会 メッセージ集



青木 蝶子・・・40周年おめでとうございます。

安達 佳子・・・風の子会移転、40周年祝賀会へのお誘いありがとうございます。また40周年おめでとうございます。

井伊 俊夫・・・40周年とは長いですね。区の障害福祉課にいた頃10周年だったんじゃないかという気がします。継続するというのは大変なことです。風の子会は波にもまれながら、これからも持続していきましょう。私も70近くなって障害者との仕事を続けています。風の子との出会いが影響しているかも、、、

石田 美穂・・・風の子会40周年おめでとうございます。皆様お元気ですか？ 久しぶりに皆様とお目にかかれると思うと懐かしさと緊張でどうしようという感じです。私、かなり老け込みましたのでびっくりするかも～

市川 美江・・・40周年誠にお芽出とうございます。

伊野 秀信・・・40周年おめでとうございます。

浦田 幹男・・・40周年おめでとうございます。

遠藤 有子・・・創立40周年おめでとうございます。微力ではございますが、今後ともご支援させていただければと存じます。よろしく願いいたします。

岡 佳代子・・・創立40周年、心よりお祝い申し上げます。在職中は楽しく、充実した時を過ごせた事、“しみじみと幸せな日々であった”と実感しております。どうぞ皆様によりよくお伝え下さい。



小野 由紀子…40周年そして移転おめでとうございます。皆様が日々明るく楽しく過ごせますように少しでも力になればと思っています。

片岡 和夫…風の子会創立40周年祝賀会おめでとうございます。障害のある人たちのご家族をはじめ、風の子会の職員および支援関係者のみなさまに深甚の敬意と謝意を表します。

金子 豊…ご盛会を心より祈念しています。

金子 好守…祝！ 移転成就！ 新しくきれいな風の子に遊びに行きたいです。メンバー皆様方、祝気分過ぎて飲みすぎないよう。ごきげんよう。

木田 節子…風の子会40周年誠におめでとうございます。益々のご活躍をお祈り申し上げます。

木村 友紀子…創立40周年おめでとうございます。新実習所の見学も兼ねてお祝いに参加させていただきたかったのですが、既に予定があり残念です。風の子会のますますの発展を心よりお祈り申し上げます。

車井 伴由起…創立40周年記念おめでとうございます。今後のさらなるご繁栄を心よりお祈りいたします。

車井 奈穂子…創立40周年記念おめでとうございます。今後のさらなるご繁栄を心よりお祈り致します。





小出 一樹・・・新しい実習所にて皆様とお会いできる日を楽しみにしております。40周年おめでとうございます。

小久保 薫・・・創立40周年、風の子会移転おめでとうございます。本当にいろいろ大変でしたね。新実習所を楽しみにしています。

小坂 順一・・・新実習所への移転ができて本当によろしゅうございました。ますますのごかつやくをお祈りいたします。

後藤 満・・・新実習所オープンおめでとうございます。今後も神宮ライオンズクラブ全員で支援させていただきます。

小西 雅子・・・風の子会創立40周年おめでとうございます。アラクサ時代からアツと謂う間の40年でしたね。これからの益々のご活躍お祈り申し上げます。皆様のご健勝、ご盛会をお祈りしています。寒さきびしき折、ご自愛くださいませ。

小林 高史・・・40周年大変おめでとうございます。末永く活動されますように。

榊原 芳・・・風の子会さん40周年おめでとうございます。これからの風の子さんにとっても期待しています。





塩崎 良子・・・40周年おめでとうございます。

鈴木 公子・・・皆様御元気の事と拝察致します。私も高齢になりますが何とか生活しております。

薛 永日・・・40周年おめでとうございます。風の子の車が道を走る・・・それを見ると、自然に笑顔が出ます。2018年すばらしい年でありますように心から祈って萬事如意

薛陳 月美・・・恭喜恭喜四十周年。五福臨門(全ての福を表し、人生の五種の幸福(長寿・財産・健康・好徳・善終)を入りに集めてくれるという意) 幸福無疆(縁起の良い言葉で色紙などによく使われる)風の子大好きです。いつもお便りを送っていただき謝謝！これからもよろしく申し上げます。

仙頭 邦子・・・40周年おめでとうございます。残念ながら出席できず申し訳ありません。ご活躍期待しております。

反町美佐子・・・祝40周年おめでとうございます。40年の間風の子会に携わってくださった方々に感謝とこれからの風の子会の発展を心からお祈り申し上げます。

高木 美佳・・・40周年おめでとうございます。またいつかボランティアに参加してお会いしたいです。

高野 カネ・・・おめでとうございます。風の子は大好きです。だってみんなやさしいんだもの。





田中 あけみ…担当にあたっている方々、お疲れ様です。無事に終わりますこと、祈っています。

田中 聡…みんなで力を合わせて楽しいパーティにしたいです。ファイト！！

田中 紗代子…40周年おめでとうございます。様々な方達の御尽力もあり40周年迎えられ、数年ではありますが携われ、勉強させていただきました事、感謝申し上げます。今後益々の御発展お祈り申し上げます。

田村 昭二…40周年おめでとうございます。

土屋 裕彰…40周年おめでとうございます。また、無事移転されたこと、本当に良かったです。今後の50周年、60周年に向けて、更なる発展をお祈りしております。

仲 宏治…創立40周年おめでとうございます。平成30年新実習所も始動しました。メンバー・職員・ボランティア共に協力して、風の子会を良くしていきましょう。

中井 英代…創立40周年おめでとうございます。障館時代の毎週水曜学習会、外に出よう、みなと区民まつりなどボランティアをしていた当時を懐かしく思い出します。私も昨年古希を迎えましたが地元で高齢者対象の脳トレボランティアを13年続けています。ご盛会をお祈りしています。フレーフレー風の子！！





中田 利夫・・・40周年おめでとうございます。新実習所を見せてもらいます。楽しみにしています。

中嶋 仁・・・40周年おめでとうございます。メンバー、職員、家族、並びに関係者の皆様のご努力と暖かい雰囲気のおかげだと思います。今後もよろしくお願いします。

中山 信孝・・・移転が済みおめでとうございます。40周年おめでとうございます。

西山 紀子・・・40周年おめでとうございます。通所の皆様のメンバー、職員さんも変わられた事と思います。皆様の御多幸をお祈り申し上げます。

波多野栄子・・・風の子会の皆様とのかかわりの中で沢山の大切なものを頂きました。感謝の気持ちでいっぱいです。40周年心からお祈り致します。

波多野順治・・・40周年おめでとうありがとうございます。とても長い間本当に頑張ってくられ敬意を表します。ますますのご発展をお祈りします。

蛭間 美智子・・・40周年おめでとうございます。皆さんの明るく伸び伸びとした顔が思い出されます。お会いできるのを楽しみにしています。

福島 佐知子・・・新しい実習所、風の子会40周年おめでとうございます。40年前を思い出しますと大変なときでした。又楽しい事も沢山ありました。沢山の方々に助けて頂き、大きな風の子にして頂き感謝申し上げます。今後とも宜しく願い申し上げます。





福島 照行…40周年おめでとうございます。

藤井 宏幸…40周年おめでとうございます。

堀 信子…お目出とうございます。私共の守る会結成時からいろいろ先輩方からお世話になり感謝です。

丸岡 尚子…40周年おめでとうございます。40年も続くってすごいです。皆さんのかわらぬ熱意のたまものです。これからも応援させて下さい。

丸岡 秀明…40周年おめでとうございます。新実習所は見晴らし良くて気持ち良さそうですね。楽しい日々をお過ごしください。

丸毛 波津…おめでとうございます。なつかしい方たちにお会いできるのを楽しみに参加させていただきます。

三木 順子…風の子会創立40周年と新実習所のお披露目の会が開催されますこと誠にありがとうございます。ここに至るまでには多くの方々のご支援とご努力の賜物と頭が下がります。ご盛会をお祈り致します。





宮嶋 佳子・・・40周年おめでとうございます。色々なことがありましたが皆で40周年を迎えることができるのを嬉しく思います。これからも風の子会が更に素敵な会となりますように。

武藤 一穂・・・40周年おめでとうございます。皆様のご活躍をお祈り申し上げます。

武藤 金一・・・40周年おめでとうございます。会長を始め皆様方のご努力で新実習所も決まり、皆様の活動が始まっている様子うれしく存じます。創設当時に区の担当者として話し合いをしたり、行事に参加したことを懐かしく思い出します。

武藤 紀高・・・40周年並びに新実習所移転、おめでとうございます。思えば私も職員として在りて15周年の時、東麻布の実習所から高浜へ移転しました。当時メンバーも若く、また私自身も若く、メンバーと共に新しい実習所での新しい仕事や企画に、胸を踊らせていたと思います。月日も流れ、風の子も40年なんですね。多くの出会いや別れもありましたが、これからも応援しますので、互いに頑張りましょう。





矢島 邦章・・・40周年おめでとうございます。今年もよい年になるようにがんばりましょう。

山崎 真理子・・・40周年そして新実習所移転おめでとうございます。

山名 宗孝・・・40周年おめでとうございます。これからの活動が楽しいものになりますように。

山本 喜美枝・・・40周年お目出とうございます。これまでも紆余曲折を乗り越えた風の子です。これからも皆の力で益々素晴らしい会になる事をお祈り申し上げます。

横尾 恵理子・・・40周年おめでとうございます。

渡辺 さよ子・・・40周年誠におめでとうございます。風の子会のますますの発展と会員の皆様のご健康とご多幸を心からお祈り申し上げます。

渡辺 三恵子・・・風の子会移転・40周年おめでとうございます。これからも長く長く風の子会が続いていく事を祈っています。



メンバーのつづき

僕の母は、よく働いてくれる。僕の生活面の介護はもちろん、風の子会の会長やタレント(モデル)の活動をしています。これからも、体に気をつけてほしいなあ

(息子)田中 聡

私は特撮ヒーローが大好きです。今、見ているのは大戦隊ゴグルVです。体操技で敵を倒します。ゴグルビクトリーフラッシュが技です。ゴグルジェット、ゴグルタンク、ゴグルダンプが合体してゴグルロボになります。ゴグルVは昭和57年にテレビ朝日で放送しました。歌もいいです。ピンクの人がスーパー可愛いです。敵は暗黒科学デスダークです。懐かしいです。

メタルヒーローもいいです。

宇宙刑事キャバン。シャリバン。シャイダーです。皆さんも懐かしいテレビ番組を見て下さい。

柳川 敬事

いつやるの？今でしょ！！

私は、今までの人生で、明日でいい明日やればいいと思い、伸ばし伸ばしにしてきました。しかし仕事になれば納期や期限があり、間に合わないと発注先に迷惑がかかり、次から仕事を回してもらえなくなる可能性があります。そのためにも報告、連絡、相談を忘れずに。

掛橋 竜也



ひとりぼっちの障害者をなくそう 特定非営利活動法人・風の子会 ~定価40円~

和柳松田小太
栗川本村野田
顕 塚
太敬恵亮 圭
郎事司彦航子

企画編集メンバー

幸三塚田太
木田中田

高直愛
史人基聡稔

編集人：【高浜生活実習所】
生活介護、就労継続支援B型

〒108-0022

東京都港区海岸3-3-18 芝浦日新ビル5階

TEL 03(6809)4001 FAX 03(6809)4002

ホームページ：<http://www.kazenokokai.or.jp/>

ブログ：<http://kazenokokai.blogspot.com>

発行人：障害者団体定期刊行物協会
東京都世田谷区砧6-26-21

